



美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぴしない

第 6 号
令和 5年 6月 22日発行
美杉中学校長
太田 文彦

《1学期のしめくくりに向けて》

修学旅行、職場体験学習、校外学習と忙しかった6月も過ぎようとしています。1学期も残すところあと1か月。来週には期末テストが控えています。1年生にとっては、初めての定期テスト。これまで授業内で行ってきた単元テストと違い、テスト範囲も広くなり、戸惑うことも多かったのではないのでしょうか。

ところで、みなさんは「何のために勉強するの?」と問われたら、何と答えますか?勉強に限らず、何かをするときには目的がはっきりしているのと、そうでないのとでは、取り組む姿勢が変わってきます。「勉強」は中学校生活の中で大切なことの一つです。普段の授業の中でも、毎時間「めあて」が示され、その授業の中でみなさんにつけてもらいたい力が伝えられています。そして、授業後には「ふりかえり」でその力をどれくらいつけることができたか、達成できたのかを確認する作業があります。毎日の授業1時間の中にも目的があり、その積み重ねが、皆さんの力になっていきます。

テストは、みなさんが目的をもって学んできたことがどれくらい定着しているか、どんなところが理解できていないのかを確認するためのものです。その結果で優劣を競うものではありません。テストは、事前の準備もちろん大切ですが、あとで見直して、次につなげていくことがより大切なことです。間違いがあったら「ラッキー」くらいに思ってください。人は失敗から学ぶ生き物です。間違いや、失敗を必ず次につなげることができる人は『無敵』です。『挑戦』して『失敗』して『成長』していきましょう。

教室はまちがうところだ	みんななどしどし手を上げて
まちがった意見を 言おうじゃないか	まちがった意見を 言おうじゃないか
まちがった答えを 言おうじゃないか	まちがった答えを 言おうじゃないか
まちがうことをおそれちゃいけない	まちがったものをワラっちゃいけない
まちがった意見を まちがった答えを	まちがった意見を まちがった答えを
ああじゃあないか こうじゃあないかと	ああじゃあないか こうじゃあないかと
みんなを出しあい 言い合うなかで	みんなを出しあい 言い合うなかで
ほんとのものを見つけていくのだ	ほんとのものを見つけていくのだ
そうしてみんな伸びていくのだ	そうしてみんな伸びていくのだ

「教室はまちがうところだ」という詩の一部です。

始業式でも、入学式でも、みなさんに伝えたことがあります。「失敗は、挑戦したものだけが得られる、誇り高き勲章です。」

間違ふことや、失敗することは、決して恥ずかしいことでも、いけないことでもありません。自分の苦手や、不得手なこと、理解不足なこととしっかり向き合い、次につなげていくこと。それを、あきらめずに継続していくことが、自分の未来を切り拓いていくことにつながります。



《夏の大会・コンクール》

津市中体連夏季総体	野球：	7/1	芸濃球場
	ソフトテニス：	7/8	古道公園テニスコート
	陸上：	8/28, 29	伊勢陸上競技場
CBC コンクール			ブラスアンサンブル